

## スケジュール

- 9:00 大蔵会館 前 受付開始
- 9:30 和光大 関係者 紹介
- 9:45 散策 スタート
- 9:50 関山ワンド
- 10:15 大正橋
- 10:45 古川公園
- 11:10 大蔵会館へ
- 11:30 解散



### ご連絡事項

1. 双眼鏡をお持ちの方は、持参いただきますとより楽しめるかもしれません。
2. 当日は、9:25までに大蔵会館へお越しください。
3. 引率者、役員の指示に従い、安全には十分注意するようにお願いいたします。
4. 近隣の方々のご迷惑にならないようにお願いいたします。(音量、広がりなど)
5. 駐車場はありません。自転車で参加するときは大蔵会館の玄関前広場に止めてください。
6. 体調が悪いときは無理をしないでください。
7. 雨天中止の場合のみ、当日8時までに登録していただいた連絡先に連絡いたします。
8. 当日の緊急連絡先  
酒井 :090-4732-8186  
針ヶ谷:080-2040-0934



## 和光大学・かわ道楽

2002年、和光大学教授・堂前雅史(動物行動学、科学技術社会論)のフィールドワークの授業がきっかけで始まった環境保全サークル。大学周辺の雑木林や小川の整備・保全を主として、鶴見川流域、ときには多摩三浦丘陵まで飛び出し環境保全活動を楽しむ。その傍ら、地域のイベント行事にも積極的に参加し、大学と地域の架け橋としての一端も担う。TOYOTAアクアソーシャルフェスへの参加をはじめ、ラジオ、新聞などメディアへの露出も増えつつある。

(かわ道楽 創立10周年記念シンポジウム 足もとの環境保全パンフレットより抜粋)

## 堂前 雅史(どうまえ まさし)教授

1959年生まれ。2才の時から神奈川県で育つ。東京大学教養学部基礎科学科卒業、同大学院理学系研究科修了、東京大学教養学部助手を経て、現在和光大学現代人間学部人間科学科教授(現代人間学部長)。専攻:動物行動学、科学技術社会論。2002年から学生と共に鶴見川流域の環境保全グループ「和光大学・かわ道楽」を結成。以来、20年間、学生に引っ張られて自然保護活動を行ってきた。(第95回湘南科学史懇談会 講師プロフィールより抜粋)

## 鶴見川 散策

2023年3月11日(土)  
9:30-11:30



かめ

亀 班



ご協力  
和光大学 かわ道楽  
鶴見川わんどの会  
主催  
大蔵町 町内会



**関山ワンド**  
 ここは、地形が複雑(湾のようになっています)で、いろいろな生物が生息しています。関山わんどの会のみなさんが定期的に自然保護活動を行っています。

**古川公園**  
 ここは鶴見川の旧河道でもあり、金子勤『鶴見川沿い歴史散歩』で「古川公園」と呼んで紹介されていることに由来します。2010年に、かわ道楽の学生さんがここで、絶滅危惧種であるホトケドジョウを発見しました。70-80歳くらいの方々が子供のころ、淵で水泳をしていたとも伺いました。

**大正橋**  
 この辺りでは多くの鳥を見ることができます。ご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、かわ道楽の皆さんの調査などをもとに、この辺りでみられる鳥、魚などを写真で紹介しているパネルがあります。

